

## コース名： 社会経済コース

### コースの概要

所得や健康、教育の水準をみれば明らかなように、現代経済が人々の幸福に貢献していることは間違いありません。しかし、その一方で環境汚染、福祉問題、貧富の差の拡大、世界同時不況、国際紛争の頻発など、国内外を問わず様々な問題が深刻化し、私たちの暮らしを脅かしています。本コースでは経済理論を基礎として経済学の諸分野と連携をとりながら、歴史、政治、社会学および環境、福祉、医療、労働、食料の問題など社会科学各分野の専門家たちが、学生一人一人の関心に沿う形で、現代社会の光と闇を見定める手法と考え方を教授します。

本コースの第1の特徴は、社会経済をひとつのシステム（仕組み）として理解することです。社会経済システムは諸分野が連関を保ちながら、問題解決のなかで変貌していくダイナミックな過程です。このシステムの理解のうえに、現代社会の問題を多角的に考察します。

第2の特徴は、歴史と文化の重視があげられます。経済発展と社会問題の発生・解決の努力には長い経緯があるものです。また合理的な観点からは割り切れない、民族、文化、宗教といった要素も関わっています。われわれは、こうした背景への理解をふまえて、現代経済を学ぶことが必要だと考えています。

第3の特徴は、環境、福祉、医療、労働、食料、景気変動などの社会問題をグローバル化（地球化）の視点からとらえ、その解決のための政策と実践を探ろうとする点です。国境を越えたヒト、モノ、カネ、情報の流れが加速し、世界各地の社会や経済の動きが日本経済に大きな変動を引き起こしているのです。

本コースでの学びは、激動する現代社会のなかで、周りに流されずに生きてゆくために誰もが身につけなければならない深い理解力と実践力を習得することにあります。

### コースを選択するうえで必要な事前学習

現代の経済や社会について理解を深め関心をかきたてる本を一年生のうちに出来るだけ読んでおいて下さい。私たちは次の本を推薦します。

- レイチェル・カーソン『沈黙の春』（新潮文庫）、新潮社、1974年。
- 日本経済新聞社編『経済学 名著と現代』、日本経済新聞出版社、2007年。
- アダム・スミス『国富論（上・下）』（講談社学術文庫）、（高哲夫訳）、講談社、2020年。または、『国富論（I, II, III）』（中公文庫プレミアム）、（大河内一男訳）、中央公論新社、2020年。
- アダム・スミス『道徳感情論』（講談社学術文庫）、（高哲男訳）、講談社、2013年、または（日経 BP クラシックス）、（村井章子・北川知子訳）、日本経済新聞出版社、2014年。
- スティーヴン・D・レヴィット & スティーヴン・J・ダブナー『ヤバイ経済学 [増補改訂版]』（望月衛訳）、東洋経済新報社、2007年。
- 大久保幸夫『キャリアデザイン入門（I, II）』（日経文庫）、日本経済新聞出版社、2006年。
- 柴山桂太『静かなる大恐慌』（集英社新書）、集英社、2012年。
- 城繁幸『若者はなぜ 3年で辞めるのか?—年功序列が奪う日本の未来』（光文社新書）、光文社、2006年。
- 川北稔『砂糖の世界史』（岩波ジュニア新書）、岩波書店、1996年。
- 川北稔『イギリス近代史講義』（講談社現代新書）、講談社、2010年。
- 竹内裕『日本の賃金—年功序列賃金と成果主義賃金のゆくえ』（ちくま新書）、筑摩書房、2008年。
- 環境省『環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書』  
環境省ホームページ、<http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/> より公表。
- 湯浅誠『反貧困—「すべり台社会」からの脱出』（岩波新書）、岩波書店、2008年。
- 堤未果『沈みゆく大国アメリカ（逃げ切れ！日本の医療）』（集英社新書）、集英社、2015年。
- 阿部彩『子どもの貧困—日本の不公平を考える』（岩波新書）、岩波書店、2008年。
- 小塩隆士『18歳からの社会保障読本—不安のなかの幸せをさがして』、ミネルヴァ書房、2016年。

コースの授業科目			
科目名	単位	科目名	単位
ミクロ経済学Ⅰ-A	2	金融機関論	2
ミクロ経済学Ⅰ-B	2	統計学-A	2
マクロ経済学Ⅰ-A	2	統計学-B	2
マクロ経済学Ⅰ-B	2	データ分析の基礎	2
政治経済学-A	2	ミクロ経済学Ⅱ-A	2
政治経済学-B	2	ミクロ経済学Ⅱ-B	2
社会経済学概論	2	マクロ経済学Ⅱ-A	2
社会政策-A	2	マクロ経済学Ⅱ-B	2
社会政策-B	2	景気循環論	2
農業政策-A	2	調査データ解析	2
農業政策-B	2	質的調査法	2
労働経済論-A	2	ロシア経済論-A	2
労働経済論-B	2	ロシア経済論-B	2
社会調査論	2	アジア経済論-A	2
経済史総論-A	2	アジア経済論-B	2
経済史総論-B	2	国際マクロ経済学	2
西洋経済史-A	2	環境経済学-A	2
西洋経済史-B	2	環境経済学-B	2
日本経済史-A	2	環境政策論-A	2
日本経済史-B	2	環境政策論-B	2
社会学総論-A	2	産業経済学	2
社会学総論-B	2	地方財政論-A	2
産業社会学	2	地方財政論-B	2
地域社会学	2	金融論Ⅰ-A	2
日本産業論-A	2	金融論Ⅰ-B	2
日本産業論-B	2	金融論Ⅱ-A	2
国際経済学-A	2	金融論Ⅱ-B	2
国際経済学-B	2	証券市場論	2
開発経済学-A	2	計量経済学-A	2
開発経済学-B	2	計量経済学-B	2
地域経済論-A	2	経済情報処理	2
地域経済論-B	2	応用計量経済学-A	2
財政学-A	2	応用計量経済学-B	2
財政学-B	2	機械学習概論	2
その他コースに関する情報			
<p>本コースの修了生は、コース概要で述べた基本能力を豊かに身に付けることによって、企業、行政、大学院進学はもとよりメディア、福祉、NPOなど幅広い社会の要請に応えることができるでしょう。学びを通して自分の生き方を見つけ、社会貢献していくことが期待されます。</p>			
問い合わせ先			
<p>経済学科 松山 淳(まつやま じゅん) mazyama@eco.u-toyama.ac.jp</p>			